

クルリラ ビッテ エックス シェル

Cururila Bitte X Shell

取扱説明書／保証書

〈お願い〉

〈重要〉ご使用の前にお客様情報を登録してください。

弊社では、万一お買い上げいただいた製品に問題があることが判明してリコールを実施する場合に、直接その内容をお知らせするために、お客様登録システムを導入しております。
安心してチャイルドシートをご使用いただくために、お買い上げ日より一ヵ月以内に必ず登録をお願い致します。

弊社ホームページ <https://www.aprica.jp/>



- 本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどを分かりやすくするため、実物とは多少異なる場合があります。
- 本書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
- 製品の品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合もありますので、あしからずご了承ください。

ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社
〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-25 芝浦スクエアビル

ベビー事業部 お客様サポートセンター TEL 0120-415-814
携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155
受付時間: AM10:00～PM5:00(土、日、祝日、弊社所定休日を除く)

本製品は、身長**40cmから105cm**までのお子さま用です。
本製品は、専用ベース(別売)と組み合わせることで**ISO FIX型チャイルドシート(アイサイズ改良型幼児拘束装置)**として使用することができます。
※本製品単体のみで使用することはできません。

組み合わせ後は、車の取扱説明書に、i-Size適合や**ISO FIX**対応の表記がある座席で使用可能です。但し、それらの表記があっても全ての座席に取り付けられるものではありません。取り付け前には必ず車種適合表をご確認ください。

このたびは、アップリカ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、取扱説明書(本書)をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、お読みになった後は、本書を取扱説明書収納ポケットに常備し、大切に保管してください。本書に記載されている以外の方法で使用しないでください。
製品の機能が充分発揮されないだけでなく危険です。

UN ECE-R129/03適合 アイサイズ改良型幼児拘束装置

取り付け方法	お子さまの条件
後向き	身長:40cm～105cm
前向き	身長:76cmかつ月齢15ヵ月以上～105cm

※体重17.5kgを超えるお子さまにはご使用になれません。



ご使用前に

取り付け・取り外し

各部の使いかた

お子さまの乗せかた



動画 取扱説明

お手入れ・その他

保証書

もくじ

ご使用前に

チャイルドシートについて	2
保護者の方へのアドバイス	2
本書の表示について	2
各部のなまえ	3
お子さまの条件	7
座席の条件	9
ご使用上の注意	13

取り付け・取り外し

専用ベースへの取り付けかた	17
取り外しかた	20

各部の使いかた

リクライニングのしかた	21
回転のしかた	23
パッドの使いかた	25
フレックスシェードの使いかた	27

お子さまの乗せかた

肩ハーネスの位置の目安	30
肩ハーネスの位置調節のしかた	31
お子さまの乗せかた	32
お子さまを乗せた後の確認	36

お手入れ・その他

シートカバーの取り外しかた	37
お手入れ／保管／廃棄のしかた	39
困ったときには	40
保証について	42
アフターサービスについての連絡先	43
MEMO	44

保証書

保証書	46
-----	----

ご使用前に

チャイルドシートについて

- チャイルドシートは自動車の座席に固定して使用し、自動車事故などの際に、お子さまの傷害を軽減しますが必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。
- 日本国内及び、UN ECE 規則を批准している国での使用は可能です。保証については日本国内においてのみ有効です。
- 本書に説明されている方法以外で使用しないでください。衝突などの際に充分な性能を発揮することができないおそれがあります。

〈中古品のご使用について〉

- 前の使用者の使用履歴が分からぬ場合や、使用状態が不明な製品をご使用することはできません。特に事故歴の不明な場合はご使用になれません。
- クラック(ひび割れ)や大きなキズ、留め金部のゆるみなどがある場合は、ご使用になれません。事故などにより強い衝撃が加わった可能性があります。

本書の表示について

「危険」、「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したものです。大変重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示	表示の内容
 危険	誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
 警告	誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
 注意	誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定されます。

 製品の取扱いにおける禁止行為です。

 製品の取り扱いで知っておくと便利なアドバイス内容です。

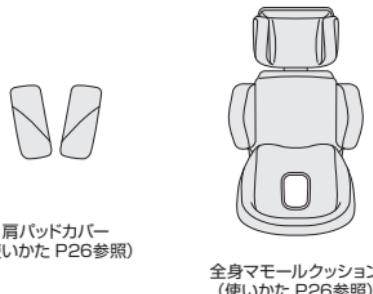
各部のなまえ

梱包内容

・ご使用前に、各部品がそろっていることをご確認ください。

〈パッド／カバー〉 (P25～P26参照)

・箱から取り出した状態では、本体にセットされています。



〈付属品〉



フレックスシェード
(使いかた P27参照)



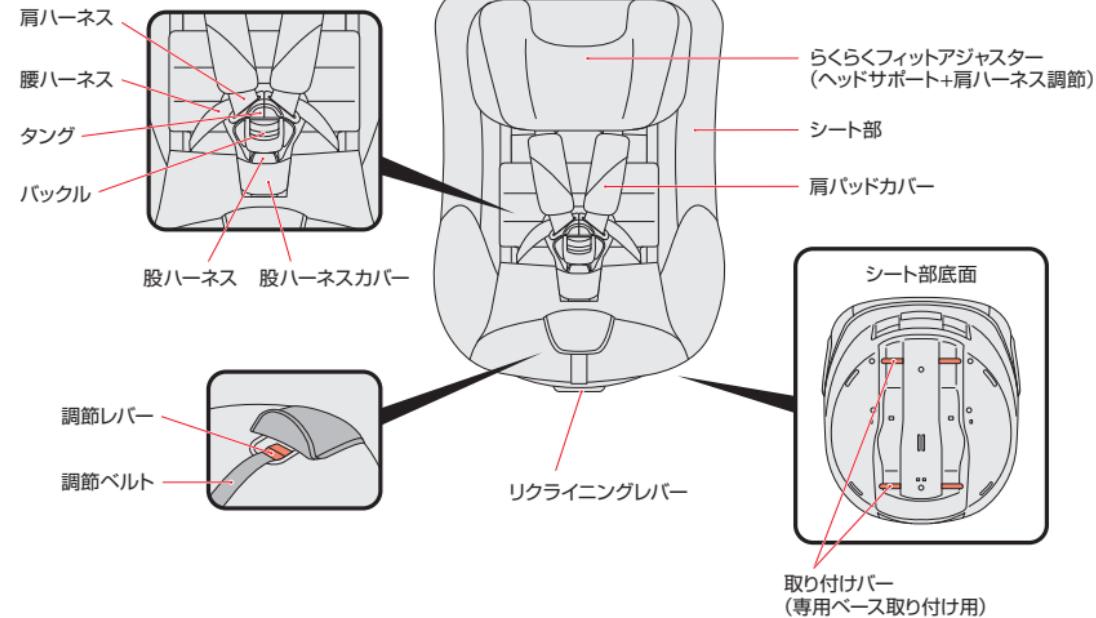
取扱説明書
(本書)

〈重 要〉 ご使用の前に、お客様情報登録のお願い

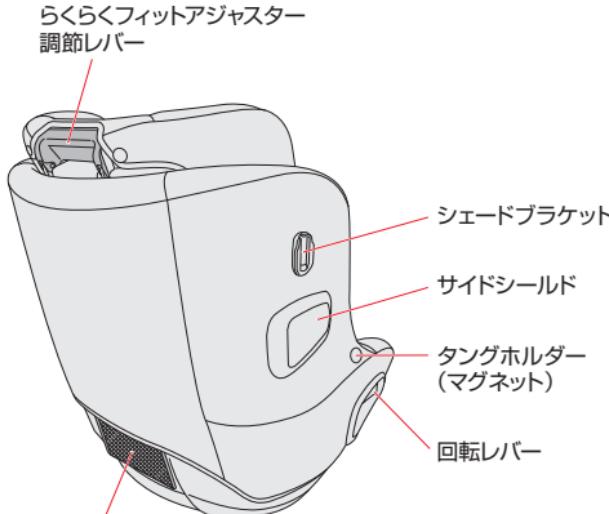
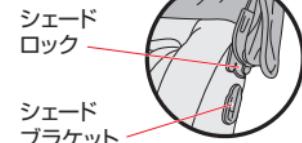
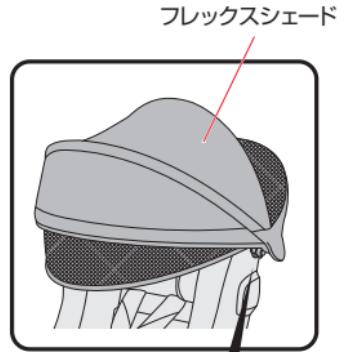
弊社では、万一お買い上げいただいた製品に問題があることが判明してリコールを実施する場合に、直接その内容をお知らせするために、お客様登録システムを導入しております。
安心してチャイルドシートをご使用いただくために、お買い上げ日より一ヶ月以内に必ず登録をお願い致します。

弊社ホームページ <https://www.aprica.jp/>

お客様情報登録

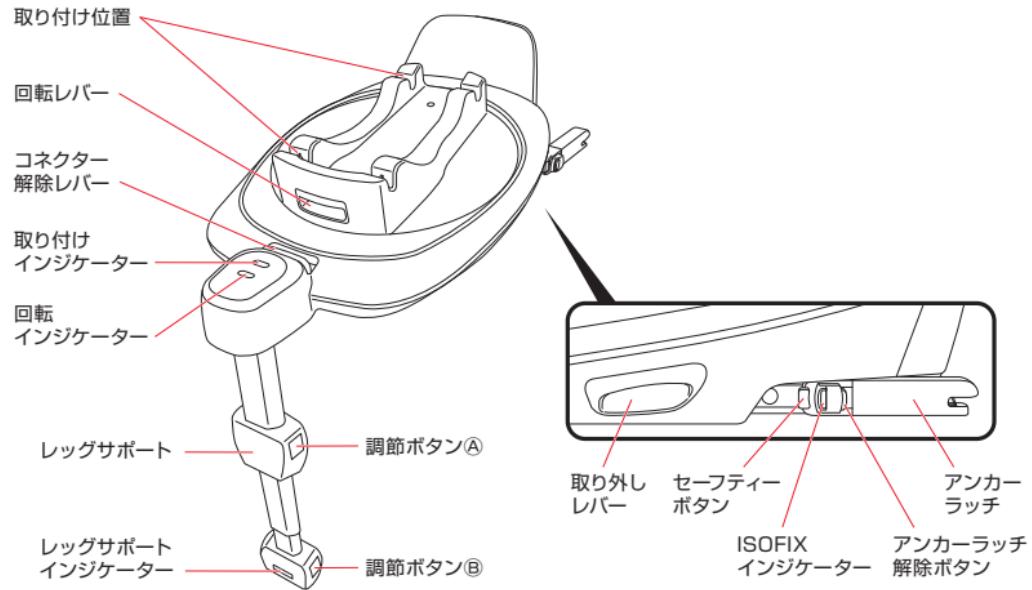


各部のなまえ



取扱説明書収納ポケット
・本書(取扱説明書)は、取扱説明書収納ポケットに
必ず常備してください。

●専用ベース(別売)



お子さまの条件

・下記の条件を満たさないお子さまには絶対使用しないでください。

・参考年齢と参考体重は目安です。お子さまの身長に合わせてご使用ください。

〈お子さまの身長に合わせて、3通りの使いかたがあります。〉



危険

・条件を満たしていないお子さまには使用しない。衝突などの際に充分性能を発揮できません。

身長 40cm~105cmまで

※17.5kgを超えるお子さまにはご使用になれません。

参考年齢:新生児*~4歳頃まで

参考体重:2.5kg~17.5kg以下

*ここでの新生児とは、出生時に体重2.5kg以上かつ在胎週数37週以上の乳児を指します。
この条件を満たないお子さまへのご使用については医師にご相談ください。

〈後向き〉 身長60cm以下の場合 参考体重:7kg未満

〈後向き〉 身長60cmを超える場合

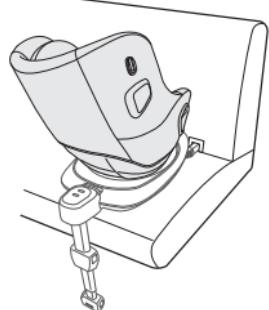
参考体重:7kg~17.5kg以下

進行方向に対して後向き

〈パッド類〉(P25参照)

・全身マモールクッション必要
・肩パッドカバー取り外し可能

・全てのリクライニング角度が使用可能

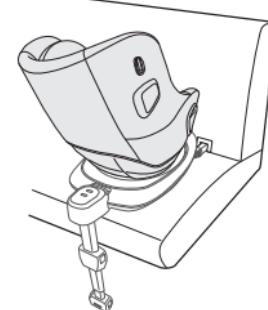


進行方向に対して後向き

〈パッド類〉(P25参照)

・全身マモールクッション使用不可
・肩パッドカバー取り外し可能

・全てのリクライニング角度が使用可能



身長76cmかつ月齢15カ月以上~105cmまで

※17.5kgを超えるお子さまにはご使用になれません。

参考年齢:15カ月以上~4歳頃まで

参考体重:9kg~17.5kg以下

〈前向き〉

進行方向に対して前向き

〈パッド類〉(P25参照)

・全身マモールクッション使用不可
・肩パッドカバー取り外し可能

・全てのリクライニング角度が使用可能



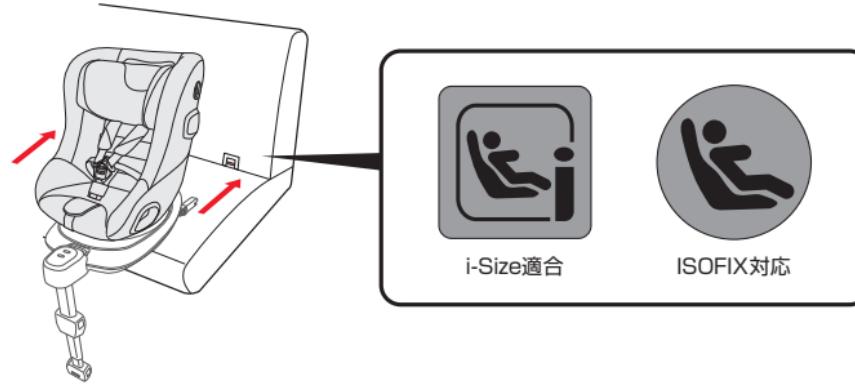
危険

・お子さまの身長が76cmかつ月齢が15カ月以上になるまで前向きで使用しない。思わぬ重傷を負う可能性があります。

座席の条件

・本製品は次の条件を満たす座席に取り付けできます。

車の取扱説明書に **i-Size適合、ISOFIX対応** の表記や、下記のマークがある座席。



※本製品は、専用ベース(別売)と組み合わせることでアイサイズ改良型幼児拘束装置として使用することができます。アイサイズ改良型幼児拘束装置については車の取扱説明書をご参照ください。

※ISOFIX対応の表記やマークがある座席でも、本製品を取り付けられない場合があります。

車の取扱説明書に右表の固定具が記載されていれば概ね取り付け可能ですが、ご使用の際には、

- ・必ず車種適合表と車の取扱説明書で、取り付け可能かをご確認ください。
- ・車種適合表につきましては、アプリカホームページ[<https://www.aprica.jp/>]で最新版がご覧になれます。

取り付けの状態	固定具
後向き	ISO/R2, ISO/R3
前向き	ISO/F2X, ISO/F3



取り付け可能な座席

取り付け方法	座席条件	使用
前向き・後向き 共通	前座席：エアバッグを装備していない	取り付け条件が満たされれば取り付けできます
	前座席：エアバッグを装備している	使用できません
	前座席：エアバッグのON/OFFが可能でON(作動状態)にしている ※	使用できません
	車の進行方向に対し横向きの座席	使用できません
	車の進行方向に対し後向きの座席	使用できません
	後部座席の両側	取り付け条件が満たされれば取り付けできます
	後部座席の真ん中	取り付け条件が満たされれば取り付けできます

※エアバッグのON/OFFについては、車の取扱説明書、または、自動車メーカーにお問い合わせください。

- ・サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの座席には取り付けできますが、車の取扱説明書にチャイルドシートの使用に関する記載がある場合は指示に従ってください。
- ・お子さまの安全性を高めるために、運転席より後ろの列の座席に取り付けることをお奨めします。

※このマークのある
座席には取り付け
しないでください。



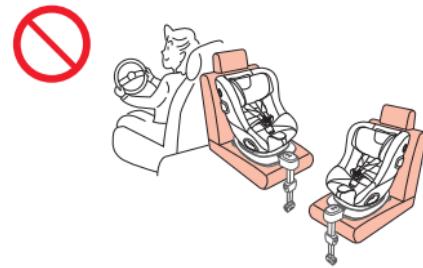
座席の条件

〈取り付けできない座席〉・座席の位置及び装備

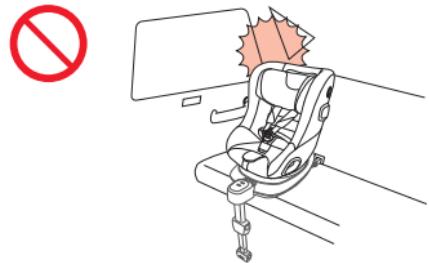
・ヘッドレストとチャイルドシートが干渉する座席。



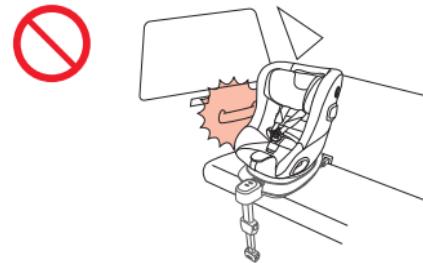
・進行方向に対して横向き及び後ろ向きの座席。



・ピラーなどに接触して、正しく取り付けできない座席。



・座面が車のドアトリムなどに干渉し、ドアを閉めることができない座席。



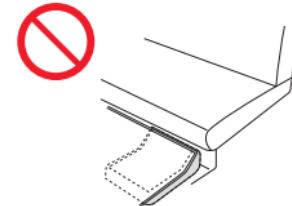
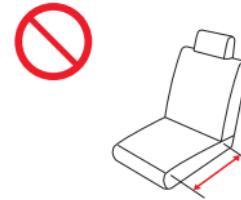
〈取り付けできない座席〉・座席の形状

・極端に奥行きが短い座席。(補助席や幼児専用座席)

・極端に奥行きが長い座席。(ベースが車の背もたれに全く接しない座席)

・レッグサポートが車の床に全く接しない座席。

・レッグサポートを一番短くしても座面に極端な隙間ができる座席。



・座面のフラット面が極端に狭く正しく取り付けができない座席。

(極端なバケットシート、スポーツ車、レース車、補助座席、幼児専用座席、市販座席に取り替えられた車など)



ご使用上の注意

危険

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

- ・本製品単品のみで使用しない。**大変危険です。**必ず専用ベース(別売)に取り付けてご使用ください。
・身長40cm未満及び105cmを超えるお子さまには使用しない。**衝突などの際に充分性能を発揮できません。**
・体重17.5kgを超えるお子さまには使用しない。**衝突などの際に充分性能を発揮できません。**



- ・専用ベースの回転インジケーターが赤色の状態で使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



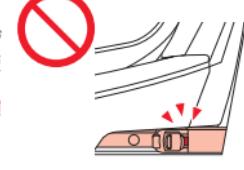
- ・チャイルドシートが確実に固定できない座席で使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・専用ベースの取り付けインジケーターが赤色の状態で使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・専用ベースのISOFIXインジケーターが赤色の状態で使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・専用ベースのレッグサポートインジケーターが赤色の状態で使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



危険

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

- ・専用ベースのレッグサポートを収納した状態で使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・お子さまが立ったり、中腰、正座をした状態では使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・専用ベースのレッグサポートが車のフロアから離れていないこと。及び物を挟んで使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・お子さまの乗せ降ろし以外で横向きに使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・チャイルドシートのバックルを解除した状態で使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



- ・チャイルドシートを本書及び、本体表示ラベルの説明以外の方法で取り付けない製品の機能が充分発揮されないだけでなく危険です。



※本製品を専用ベース(別売)に取り付けた状態での内容も含まれています。

※本製品を専用ベース(別売)に取り付けた状態での内容も含まれています。

ご使用上の注意

警告

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・お子さまをチャイルドシートに乗せたまま一人で車内に残さない。
- ・お子さまを一人で車内に残さない。
- ・肩ハーネスは、ねじれたり、ゆるんだ状態で使用しない。
- ・同時に二人以上で使用しない。
- ・緊急時の脱出の妨げになる座席にはチャイルドシートを取り付けない。(例:片側スライドドアのドア側座席など)
- ・チャイルドシートの底面にクッション、座布団などを敷かない。
- ・肩ハーネスや股ハーネスに損傷、亀裂、焦げなどがある場合は使用しない。
- ・肩ハーネスは、お子さまの肩以外の位置で使用しない。
- ・車の走行中にハーネス調節、回転などの操作を行わない。
- ・チャイルドシートを使用中、お子さまにバックルの解除ボタンを触らせない。
- ・お子さまの耳の上端部が本体の上端部より上に出る場合は使用しない。
- ・バックルに水やジュース、泥水、食べこぼし、ゴミなどが入りタングが差し込みにくいなどの異常を感じた場合は本製品を使用しない。
- ・可動部に水やジュース、食べこぼし、泥水、ゴミなどが入り操作ができない場合は使用しない。
- ・事故や落下などによる強い衝撃が加わった後は使用しない。

注意

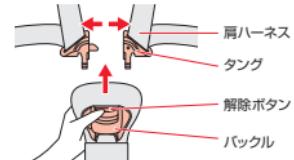
誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

- ・チャイルドシートを直射日光にさらさない。
- ・本体や金属部分などが熱くなり、やけどのおそれがあります。
- ・可動式シートまたは、車のドアにチャイルドシートの剛性部分やプラスチック部分を挟まない。
- ・チャイルドシートがシフトレバーやパーキングブレーキなどの操作に支障をきたす座席には取り付けない。
- ・火などの近くに放置したり、長時間屋外に放置しない。
- ・お子さまが乗っていない場合でも、チャイルドシートのタングはバックルから外しておかない。
- ・お子さまにチャイルドシートの取り付けや、操作をさせない。
- ・チャイルドシートに重量物を載せない。
- ・砂やほこりの多い場所で使用するとベースなど可動部分に詰まり故障の原因になります。
- ・本体やパッド類、付属部品の洗浄にはシンナーなどの溶剤を使用しない。
- ・本体に貼り付けられたシールは、はがさない。
- ・屋外に放置し、雨などにさらさない。
- ・チャイルドシートを周囲のものにぶつけない。

緊急時のお子さまの降ろしかた

緊急の時はあわてずに…

- ①バックルの解除ボタンを押し、タングを外す。
- ②肩ハーネスをお子さまから外す。
- ③お子さまをチャイルドシートから降ろす。
- ④安全な場所へ避難する。



- チャイルドシートの肩ハーネスをシートベルトカッター(市販品)などで切り、お子さまを降ろす。



・お子さまの降ろしかたの詳細は、対象製品の取扱説明書を参照ください。

専用ベースへの取り付けかた

- ・本製品は専用ベース(別売)に取り付けてご使用ください。
- ・専用ベースの車の座席への“取り付けかた”や“取り外しかた”は、専用ベースの取扱説明書をお読みください。
- ・本書及び専用ベースの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

〈専用ベースについて〉

本製品を取り付けることができる専用ベースは、弊社製の下記製品のみです。

ブランド名：Aprica
製品名：Travel System Base
認証番号：R129-030556

専用ベースについてはモジュールラベルにも記載しておりますので、ご確認のうえご使用ください。
ご不明点などございましたら、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。



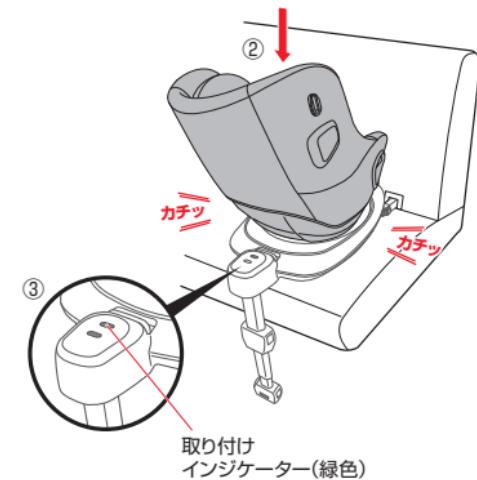
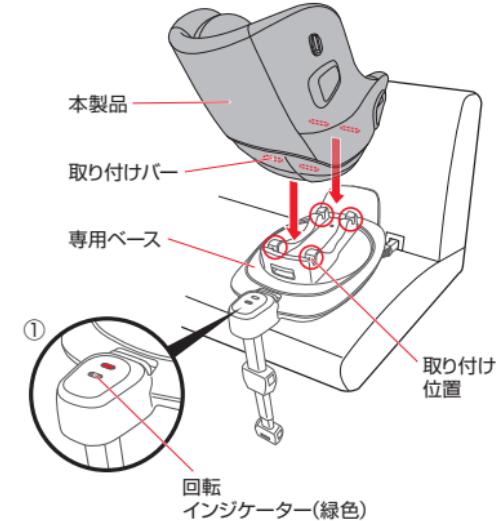
・本製品を専用ベース以外の製品に取り付けて使用しない。**大変危険です。**



- ・2通りの取り付けかたができます。

〈後向きに取り付ける〉

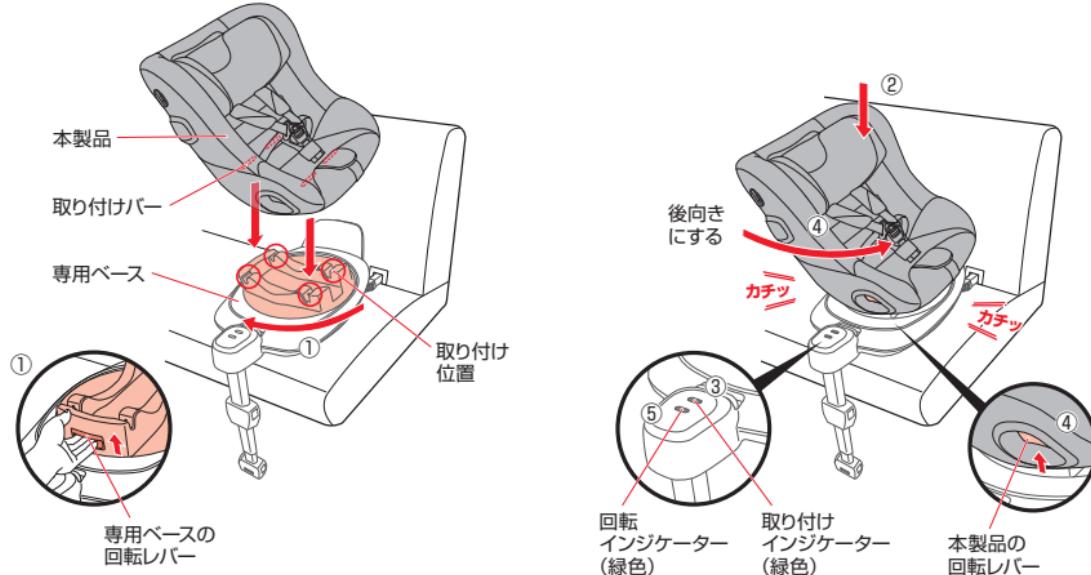
- ①専用ベースの回転インジケーターが「緑色」になっていることを確認する。
- ②本製品の底面の取り付けバーを専用ベースの取り付け位置に合わせ、「カチッ」と音がするまで押し込む。
- ③専用ベースの取り付けインジケーターが「緑色」になっていることを確認する。



専用ベースへの取り付けかた

〈横向きに取り付け、後向きに回転させる〉

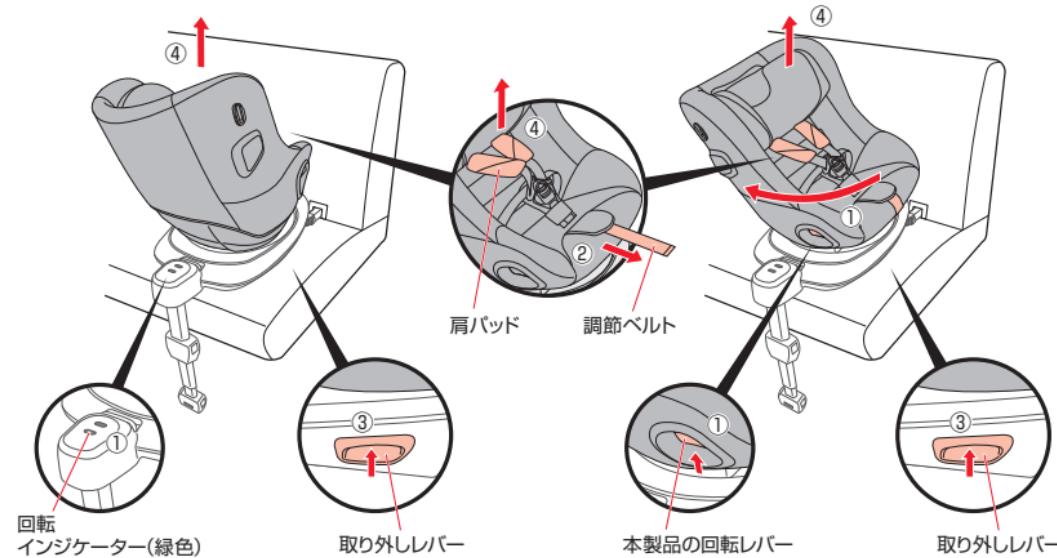
- 専用ベースの回転レバーを引き上げ、回転部を横向きにする。(簡易的に固定されます。)
- 本製品の底面の取り付けバーを専用ベースの取り付け位置に合わせ、「カチッ」と音がするまで押し込む。
- 専用ベースの取り付けインジケーターが「緑色」になっていることを確認する。
- 本製品の回転レバーを引き上げ、本製品を後向きに回転させる。
- 専用ベースの回転インジケーターが「緑色」になっていることを確認する。



取り外しかた

〈後向きで取り外す〉

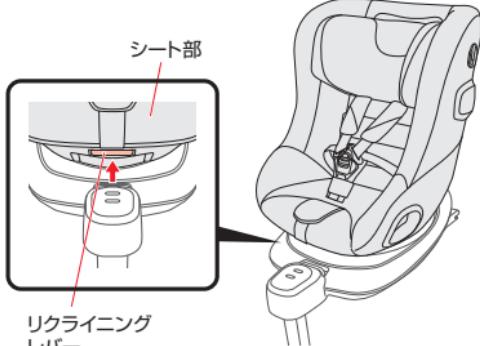
- 専用ベースの回転インジケーターが「緑色」になっていることを確認する。
- 調節ベルトを引き、肩ハーネスを一番短く調節する。
- 専用ベースの左右いずれかの取り外しレバーを引き上げ、
- 肩パッドを持ってシート部をまっすぐ引き上げる。



リクライニングのしかた

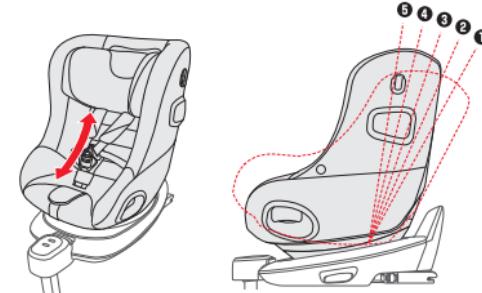
「後向き」、「前向き」使用時、お子さまの身長にかかわらず、5段階に角度を調節することができます。

1 本製品のリクライニングレバーを引き上げながら



 リクライニングレバーが引きにくい場合は、シート部を軽く前後に動かすと引きやすくなります。

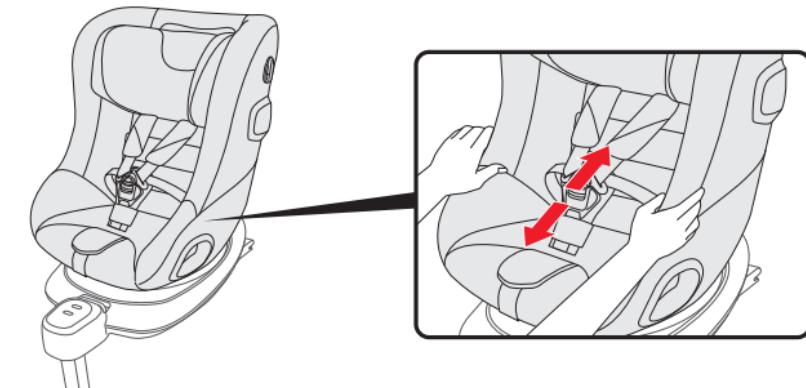
2 シート部のリクライニング角度を調節する。
(5段階)



 警告

・リクライニング操作時は、お子さまの手や指などを近づけないこと。手や指などが挟まれ、けがをするおそれがあります。
・水やジュース、食べこぼし、泥水、ゴミなどが入りリクライニングができない場合は使用しない。衝突などの際に充分性能を発揮できません。

3 リクライニングレバーから手を離してシート部を前後にゆすり、ロックされていることを確認する。



 リクライニングレバーから手を離さないとロックされません。

 警告

・車の走行中にリクライニング操作を行わない。

回転のしかた

1 左右いずれかの回転レバーを引き上げながら、シート部を回転させる。



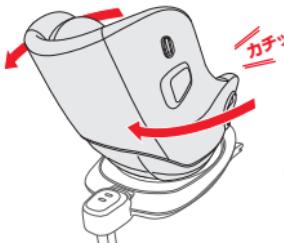
警告

回転操作時は、お子さまの手、指、足を近づけないよう注意すること。手や指などが挟まれ、けがをするおそれがあります。



2 動き始めたら回転レバーから手を離し、シート部が「後向き」または「前向き」になると、「カチッ」と音がしてロックされます。

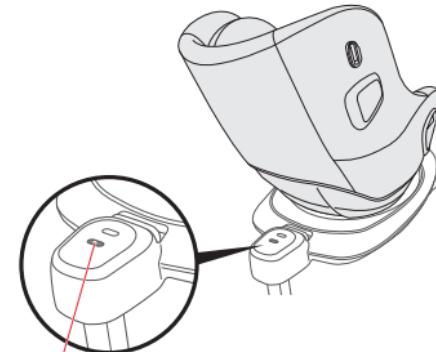
〈後向き〉



〈前向き〉



3 専用ベースの回転インジケーターが「緑色」になり、シート部が固定されていることを確認する。



回転
インジケーター(緑色)

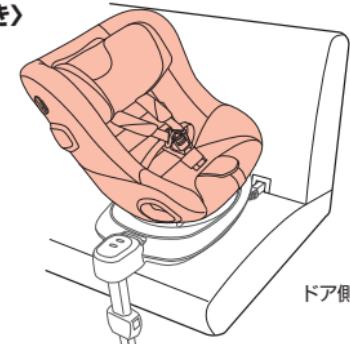
警告

・水やジュース、食べこぼし、泥水、ゴミなどが入り回転できない場合は使用しない。
衝突などの際に充分性能を発揮できません。
・車の走行中に回転操作を行わない。



本製品を横向きにすると簡易的にシート部が固定されますので、横向きのままお子さまを乗せ降ろしすることができます。

〈横向き〉



各部の使いかた

危険

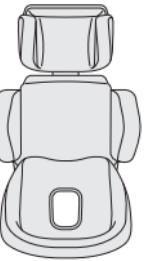
・お子さまの乗せ降ろし以外で横向きに使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。

注意

・横向きでのシート部は簡易的に固定されている状態です。衝撃などをあたえると不意に回転することがありますのでご注意ください。

パッドの使いかた

・お子さまの発育状況により下記の表を参考に使用してください。

	肩パッドカバー	全身マモールクッション
○:必ず取り付けてください。		
○:取り外し可能です。		
○:必ず取り外してください。		
身長が40cm~60cm以下	○	○
身長が60cmを超えて~105cmまで	○	○

警告

- ・パッド類は本製品の専用品であるため、他の製品には使用しない。
- ・本製品のいかなる部品もお子さまの遊び道具として使用させない。
- ・取り外したパッド類はトランクルームやカーゴルームに保管し、車内に保管しない。思わぬ重傷を負う可能性があります。

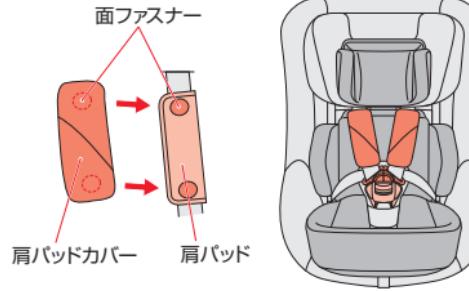
注意

- ・パッド類を強く折り曲げたり、刃物などで切つたりしないでください。
- ・パッド類を取扱説明書記載の目的以外で使用しないでください。
- ・パッド類をなくさないよう注意してください。

1

〈肩パッドカバーの取り付け・取り外し〉

肩パッドカバーと肩パッドそれぞれの面ファスナー(2カ所)を合わせて取り付ける。取り付け後は肩パッドカバーを引っ張り確実に取り付けられていることを確認する。取り外しは逆の手順で行ってください。



2

〈全身マモールクッションの取り付け・取り外し〉

①バックルの解除ボタンを押し、タングを外す。
②股ハーネスを全身マモールクッションの股ハーネス通し穴に通し、取り付け、取り外しをする。

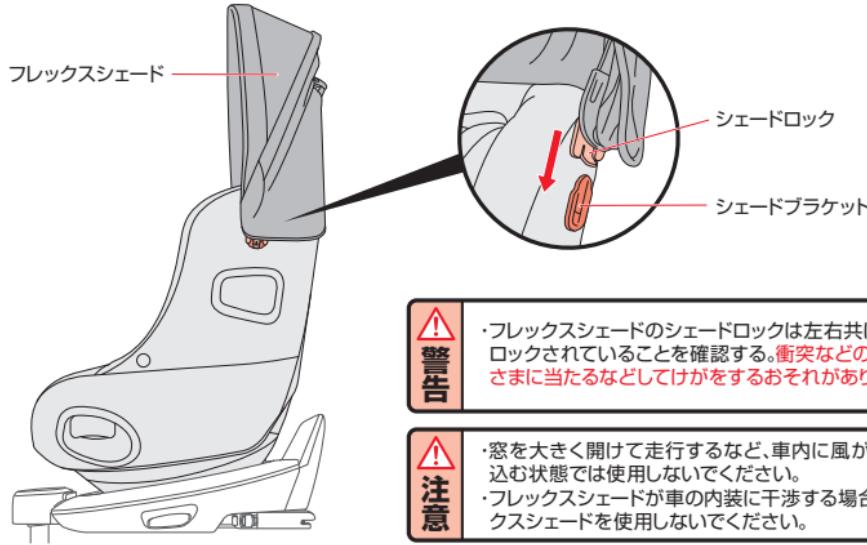


フレックスシェードの使いかた

付属品としてフレックスシェード(日除け)が同梱されています。日差しなどを防ぎたい時に本製品に取り付けてお使いください。

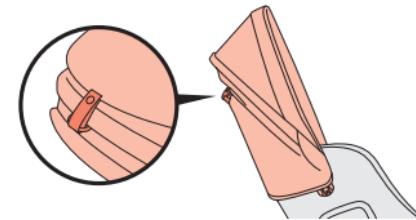
1 〈取り付け〉

フレックスシェードのシェードロックを本体のシェードブラケットに差し込む。(左右)

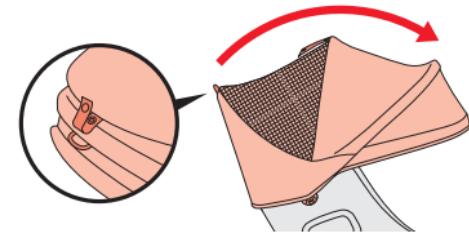


2 〈後向き時の使いかた〉

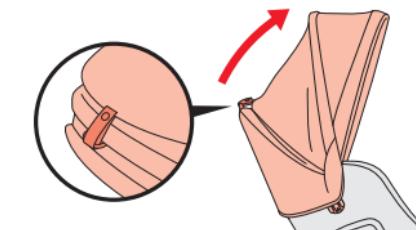
〈1段目使用時〉・ホックがとまっていることを確認する。



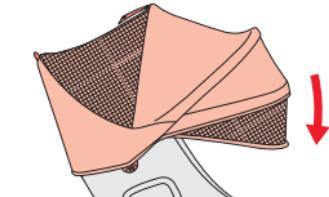
〈3段目使用時〉・ホックを外し、矢印の方向へ開く。



〈2段目使用時〉・ホックがとまつた状態で、矢印の方向へ開く。



〈エキストラシェード(メッシュ)使用時〉
・エキストラシェードを内側から矢印の方向に開く。



フレックスシェードの使いかた

3

〈前向き時の使いかた〉

- ・フレックスシェードが1段目で固定されていることを確認する。

〈1段目〉



警告

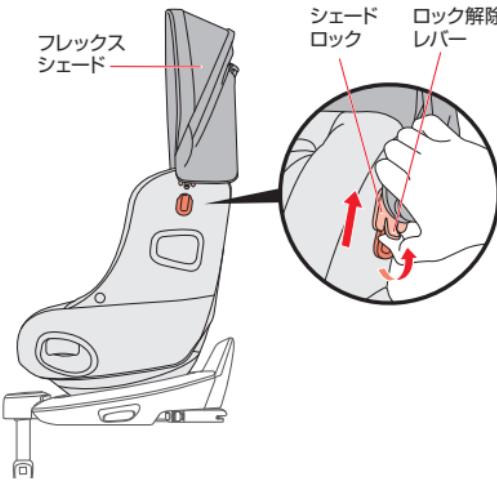
・前向き時はフレックスシェードの1段目以外で使用しない。衝突などの際にお子さまがけがをするおそれがあります。



4

〈取り外し〉

- ・シェードロックのロック解除レバーを引き上げ、フレックスシェードを取り外す。(左右)



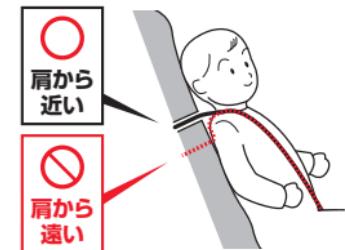
肩ハーネスの位置の目安

・各ポジションにより、使用する肩ハーネスの位置が異なります。

・お子さまの体格に合わせて、正しい肩ハーネスの位置に調節してください。

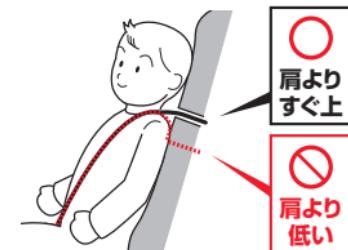
後向き使用時

- ・肩に近い位置に肩ハーネスの高さを調節する。



前向き使用時

- ・肩よりすぐ上の位置に肩ハーネスの高さを調節する。

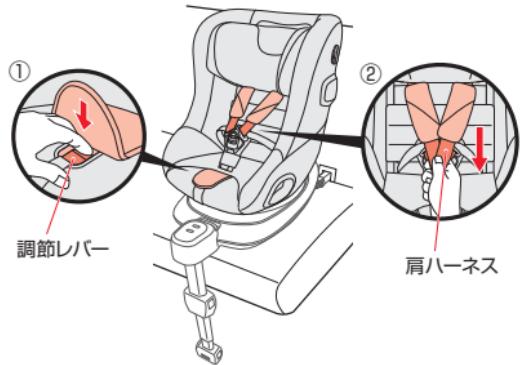


肩ハーネスの位置調節のしかた

- ・肩ハーネスの位置(らくらくフィットアジャスターの高さ)は、6段階に調節できます。
- ・製品を箱から取り出した際には、1番下にセットされています。
- ・肩ハーネスがねじれていなことを確認のうえ調節してください。

1 〈肩ハーネスをゆるめる〉

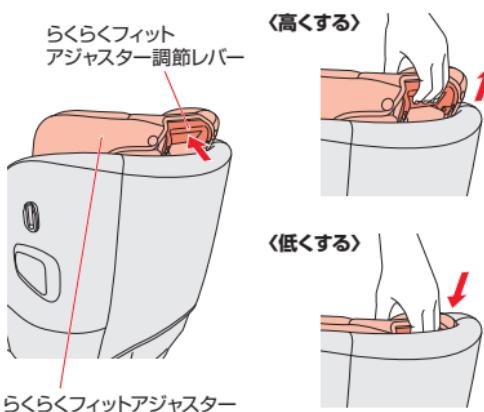
- ①調節レバーを押す。
- ②調節レバーを押したまま左右の肩ハーネスを手前に引き、ゆるめる。
(肩パッドより下の肩ハーネスを引く。)



肩ハーネスをゆるめる際は、肩パッドを持って引っ張らないでください。
重く感じる際は、片方ずつ引っ張ってください。

2 〈肩ハーネスの高さを調節する〉

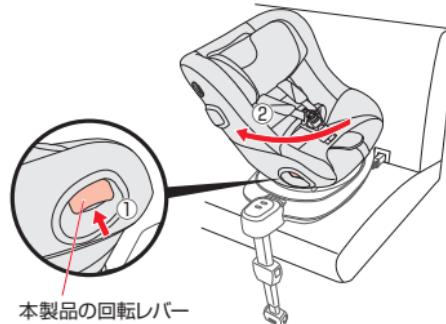
- ①らくらくフィットアジャスター調節レバーを押し込み、高さを調節する。(6段階)
- 適切な位置(P30参照)でレバーから指を離し、らくらくフィットアジャスターを上下に動かして固定されていることを確認する。



お子さまの乗せかた

1 〈本製品を横向きに回転させる〉

- ①本製品の回転レバーを引き上げ、
- ②本製品を横向きに回転させる。
(簡易的に固定されます。)



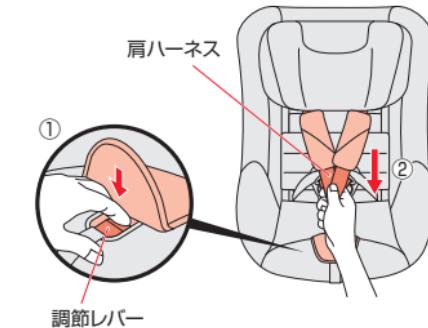
・お子さまの乗せ降ろし以外で横向きに使用しない。
衝突の際に充分性能が発揮できません。



・横向きでのシート部は簡易的に固定されている状態です。衝撃などをあたえると不意に回転することがありますのでご注意ください。

2 〈肩ハーネスをゆるめる〉

- ①調節レバーを押す。
・調節レバーを押すときに調節ベルトを手で押さえつけないでください。
- ②調節レバーを押したまま左右の肩ハーネスを手前に引き、ゆるめる。
・肩パッドより下の肩ハーネスを引いてください。



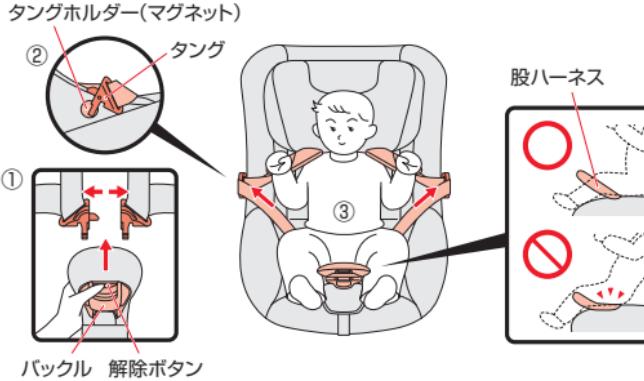
お子さまの乗せかた

お子さまの乗せかた

3

〈タングを外し、お子さまを乗せる〉

- ①バックルの解除ボタンを押し、タングを外す。
- ②肩ハーネスがねじれないように、左右のタングをタングホルダーにとめる。
- ③お子さまを座席に深く座らせ、お子さまのお尻が股ハーネスに乗っていないことを確認する。

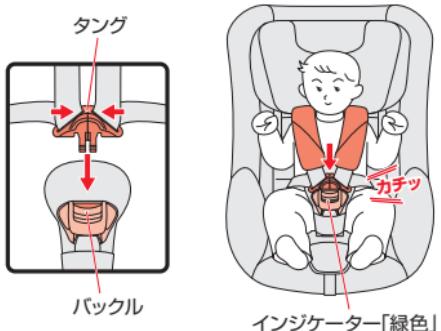


- ④左右のタングをタングホルダーから外す。
⑤お子さまの体格に合わせて、正しい肩ハーネスの位置に調節する。(P30~P31参照)

4

〈タングを差し込む〉

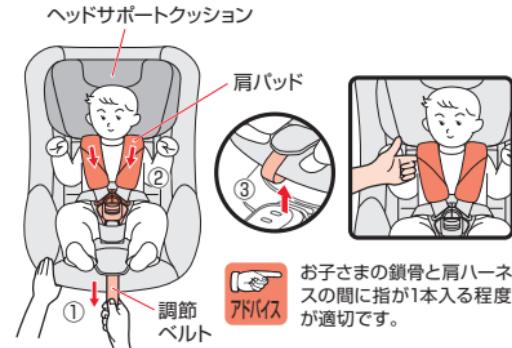
- 左右のタングを組み合わせ、「カチッ」とバックルに固定されるまで差し込み、バックルのインジケーターが「緑色」に変わっていることを確認する。



5

〈肩ハーネスを短く調節する〉

- ①調節ベルトを引き、肩ハーネスを締める。
- ②左右の肩パッドをヘッドサポートクッションの手前に引き出し、お子さまの首に当たる位置に調節する。
- ③調節ベルトの先端の面ファスナーをシート裏の面ファスナーにとめる。



お子さまの乗せかた

お子さまの乗せかた

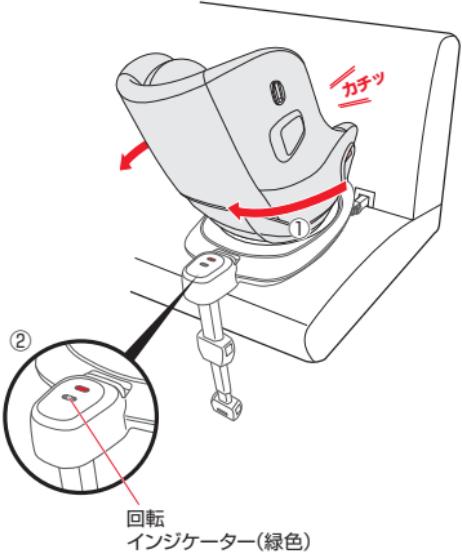
6

〈本製品を回転させる〉

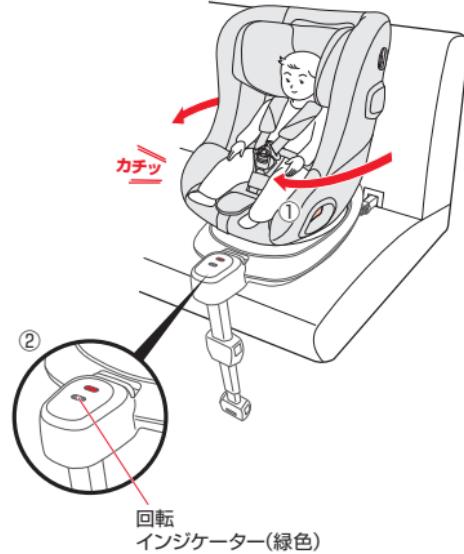
①本製品を後向き、または、前向きに回転させる。

②「カチッ」と音がして、専用ベースの回転インジケーターが「緑色」になっていることを確認する。

〈後向き〉



〈前向き〉



お子さまを乗せた後の確認 〈お子さまを乗せた後に必ず確認する。〉

・正しくできていない場合は、もう一度P32～P35の手順をやり直してください。

肩パッドがお子さまの首に当たる位置に調節されていること。

肩ハーネスがお子さまの肩にかかっていること。

肩ハーネス、腰ハーネスにねじれやゆるみがないこと。

専用ベースの回転インジケーターが「緑色」になっていること。

後向きの場合:肩に近い肩ハーネス位置に調節していること。
前向きの場合:肩よりすぐ上の肩ハーネス位置に調節していること。

お子さまの骨盤を拘束するように、腰ハーネスを低く下げていること。

タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差し込み、インジケーターが「緑色」に変わっていること。

お子さまを座席に深く座らせ、お子さまのお尻が股ハーネスに乗っていないこと。

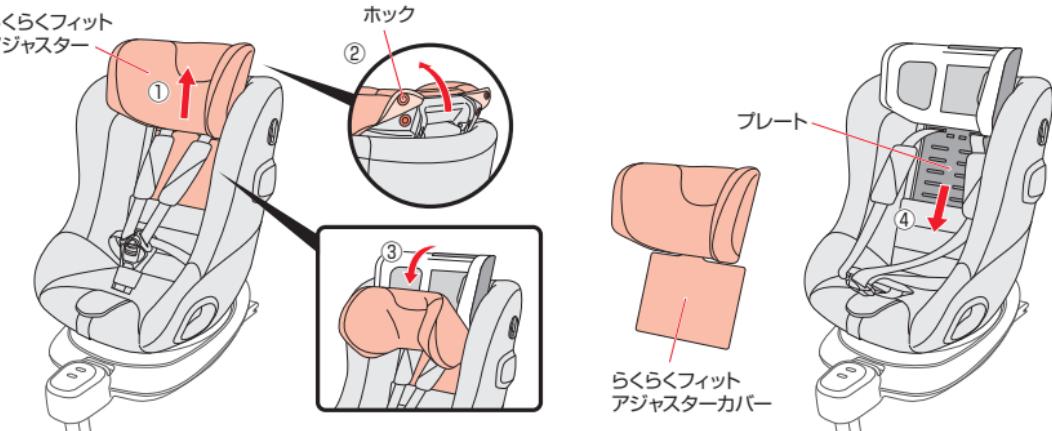


シートカバーの取り外しかた

・シートカバーの取り付けは逆の手順で行ってください。

1 **らくらくフィットアジャスターを外す**

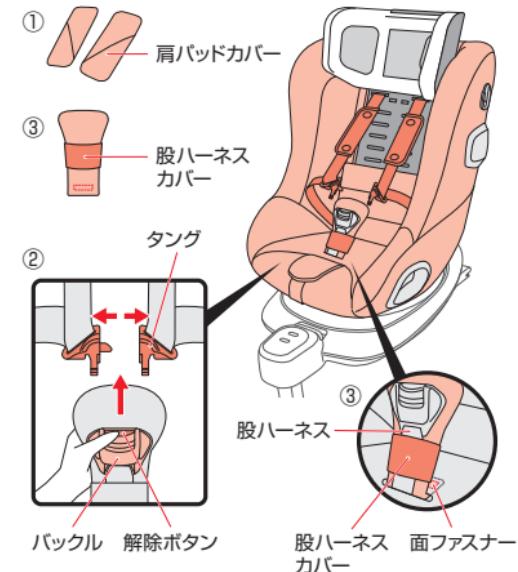
- ①らくらくフィットアジャスターを最上段まで上げる。
- ②らくらくフィットアジャスター背面のホックを外す。(2力所)



・シートカバーやクッション材を取り外した状態で使用しない。
衝突などの際に充分性能を発揮できません。

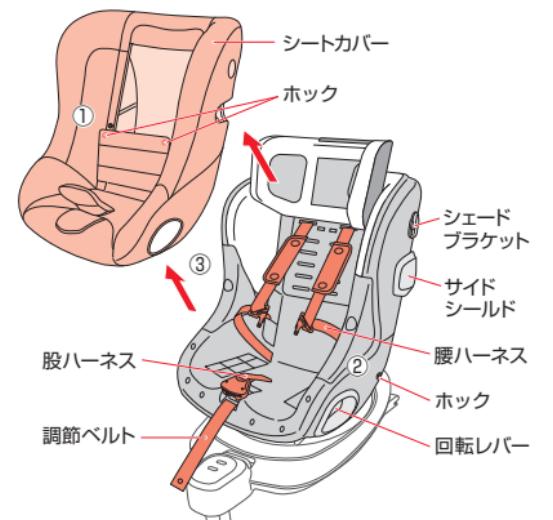
2 **肩パッドカバーを取り外す**

- ①肩パッドの面ファスナーを外し、肩パッドカバーを取り外す。(P26参照)
- ②バックルの解除ボタンを押し、タングを外す。
- ③股ハーネスカバーの面ファスナーを外し、股ハーネスカバーを股ハーネスから抜き取る。



3 **シートカバーを取り外す**

- ①背もたれ部のホックを外す。(2力所)
- ②シートカバー後側のホックを外す。(2力所)
- ③シートカバーを回転レバー、股ハーネス、調節ベルト、腰ハーネス、サイドシールド、シェードブラケットから抜き取る。



お手入れ／保管／廃棄のしかた

〈シートカバー、全身マモールクッション、肩パッドカバー、股ハーネスカバーの洗濯〉

※全身マモールクッションの芯材(頭部と背中部)を取り外してください。



※ねじり又は絞り禁止

〈らくらくフィットアジャスターの洗濯〉



※洗濯ネット使用、弱く絞る

注意
・他のものと一緒に洗濯しないでください。
色移り(移染)のおそれがあります。
・肩パッド、フレックスシェードは洗濯できません。樹脂部分、ハーネス、パッド類のお手入れに従ってください。

〈樹脂部分、ハーネス、パッド類のお手入れ〉

〈樹脂部分にほこりなどが吸着した場合〉
・タオルなどで乾拭きしてください。
・リクライニングレバーや回転レバー付近にゴミがつまらないようにごまめに掃除機などでゴミを吸い取ってください。

〈水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコなど)の場合〉

- ・40°C前後のお湯にタオルを浸し、軽く絞って拭き取ってください。
- ・ハーネス、パッド類は日陰で乾燥させてください。

〈非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズなど)の場合〉

- ・40°C前後のお湯に中性洗剤を溶かし、スポンジを浸し、軽く絞って汚れた部分を軽くこります。その後、水又は温水にタオルを浸し、軽く絞って充分に中性洗剤を拭き取ってください。
- ・ハーネス、パッド類は日陰で乾燥させてください。



- 注意**
・本製品やパッド類、付属部品の洗浄にはシンナーなどの溶剤を使用しないでください。変色、変形、劣化のおそれがあります。

〈保管するときは〉

- ・本装置を湿気のないポリ袋などに入れ、直接日光に当たらない、冷暗所に保管してください。



- 注意**
・屋外に放置し、雨などにさらさないでください。
劣化などにより、充分な性能を発揮できないおそれがあります。

〈廃棄するときは〉

- ・事故や落下などにより強い衝撃を受けた製品には、本装置に「事故品」と油性ペンで目立つところに記入し再利用を防止してください。
- ・地球環境のため、不要になった場合は、お住まいの各自治体の指示に従い処分、廃棄してください。

困ったときには

〈解決しない場合は弊社お客様サポートセンターに連絡してください。〉

〈ご使用前に困ったとき〉

お気づきの点	対処方法
梱包箱の内容物に不足や間違いがある。	弊社お客様サポートセンター(0120-415-814)または、お買い上げの販売店までお問い合わせください。 (P43「アフターサービスについての連絡先」参照)
本製品をご使用になる車に、取り付け可能か判らない。	本製品は、車の取扱説明書に次の表示がある座席に取り付けが可能です。 ・i-Size適合 ・ISOFIX対応 ただし、ISOFIX対応の表記があっても全ての車に取り付けられるものではありません。 座席の条件(P9~P12参照)や車種適合表をご確認ください。
車のどの座席に取り付ければ良いのか判らない。	・車種適合表につきましては、 アップリカホームページ[https://www.aprica.jp/]で最新版がご覧になります。
チャイルドシートをどの向きで使えば良いか判らない。	お子さまの身長や成長に合わせて、お使いになる向きを決定してください。(P7「お子さまの条件」参照)



〈専用ベースへの取り付けで困ったとき〉

お気づきの点	対処方法
取り付けできない。	本製品と専用ベースの間に調節ベルトなどを挟み込んでいる場合は取り除いてください。また、前向きには取り付けできません。横向き、または、後向きに取り付けた後、前向きに回転させてください。 (P17「専用ベースの取り付けかた」参照)

困ったときには

困ったときには

〈解決しない場合は弊社お客様サポートセンターに連絡してください。〉

〈お子さまの乗せかたで困ったとき〉

お気づきの点	対処方法
肩ハーネスを最も引き出した状態でお子さまに肩ハーネスを通してもパックルにタングが差し込めない。	らくらくフィットアジャスターの位置を確認してください。(P31「肩ハーネスの位置調節のしかた」参照) 車内の温度を調節し、厚手の上着は脱がせてください。
肩ハーネスの左右の張りに大きな差がある。	左右の肩ハーネスのどちらかがゆるく感じる場合は、お子さまの腰の位置を中央に戻してハーネス調節ベルトを引き、肩ハーネスをしめなおしてください。
肩ハーネスのねじれがとれない。	右のQRコードから対処方法をご覧ください。



〈操作時に困ったとき〉

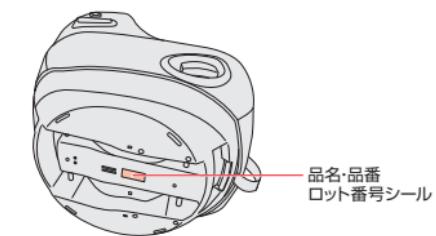
お気づきの点	対処方法
シート部が回転しない。	本製品が車のドアトリムや座席の背もたれに干渉する場合は、リクライニング位置を調節してください。(P21「リクライニングのしかた」参照)
リクライニング操作ができない。	シート部を軽く押しながらリクライニングレバーを引き上げ、リクライニング位置を調節してください。(P21「リクライニングのしかた」参照) リクライニングレバー付近にゴミなどがはさまっている場合は取り除いてください。
取り外しできない。	前向きでは取り外しきれません。横向き、または、後向きに回転させから取り外してください。(P20「取り外しかた」参照)

保証について

〈保証期間とアフターサービス〉

- ・アフターサービスについて
ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号をご確認のうえ弊社お客様サポートセンター(0120-415-814)または、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
- ・保証期間中(購入日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します
ただし、お預かりした製品を確認した結果、弊社にて修理ができないと判断した場合は製品交換とさせていただくことがあります。
- ・ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1ヶ月です。)
また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。
(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。)

- ・お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、
品名・品番・ロット番号を必ずお伝えください。



アフターサービスについての連絡先

ニューウエルブランズ・ジャパン合同会社

〈電話連絡先〉

ベビー事業部 お客様サポートセンター **TEL 0120-415-814**

携帯電話からご利用の場合（通話料お客様負担）**TEL 0570-004-155**

受付時間：AM10：00～PM5：00（土、日、祝日、弊社所定休日を除く）

お買い上げ時レシート 貼り付け位置

- ・お問い合わせの際に、スムーズな対応が行えますよう、お買い上げ時のレシート（領収書）を貼り付けてください。

MEMO